

公表

児童発達支援事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス ジョイランドHOP		
○保護者評価実施期間	2025年 3月 1日		2025年 3月 29日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	28	(回答者数) 24
○従業者評価実施期間	2025年 3月 1日		2025年 3月 29日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 29日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	環境設定が適切に行われている	事業所内と外で連携が取れるように、随時情報共有を行っている。	保護者様に家での様子の情報共有を行う。
2	特性も含め児童のことを理解している。	児童ひとりひとりに合わせて支援を行っている。	職員同士での密な日々の共有を行う。
3	コミュニケーションを取り、児童を把握している。	連絡帳や送迎の際に情報交換を行っている。	保護者の要望を聞き逃さないよう毎日確認する。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域交流	教育施設などと連携して、説明会などを開催することが必要。	利用児童で通っている教育施設に話を行い、参加を進める。
2	保護者様参加のイベント	保護者様にも事前にお話をさせていただき、環境設定を行ったうえで開催をすることが必要。	保護者様とのコミュニケーションを強化していく。
3	外出支援	安全に外出支援ができるように、環境設定と職員の共有を徹底することが必要。	職員の情報共有の徹底と安全の再確認を行う。